

1993. 3. . 現在

業 務 報 告

地方公社 忠州醫療院
忠清北道

目 次

1. 基本現況	143
2. '93 豫算規模	146
3. 年度別 診療人員	148
4. 年度別 患者分布	149
5. 年度別 病院事業收入 對比	150
6. 診療費 未收金 現況	151
7. 年度別 投資現況	152
8. '93 特化事業計劃	153
9. 懸案事業	159
10. 建 議	160

'93 運營目標

- 醫療施設裝備의 現代化
- 醫療施惠의 質的向上
- 經營合理化로 自立度 提高

住民의 便益과 醫療需要의 充足

1. 基本現況

○ 沿革

1937. 5. 16 道立清州病院 忠州分院으로 設立開院

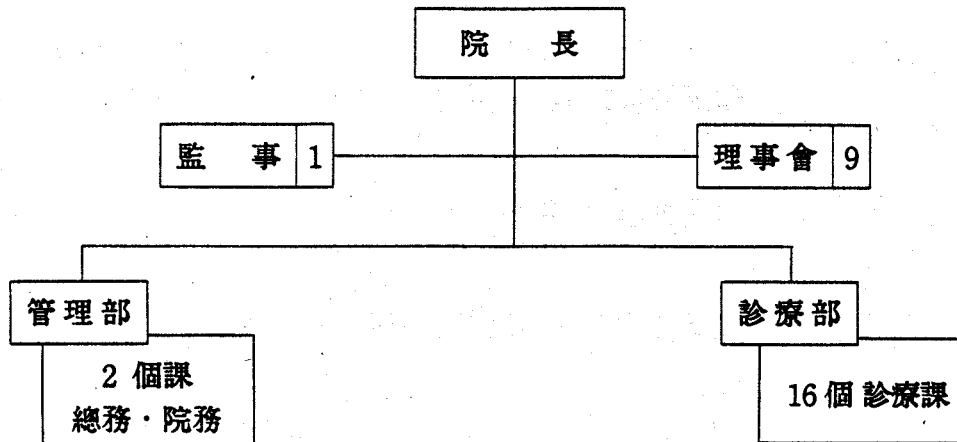
1940. 4. 1 道立 忠州醫院으로 昇格

1952. 4. 1 道立 忠州病院으로 昇格

1983. 7. 1 地方公社 忠清北道忠州醫療院으로 轉換

1987. 2. 28 綜合病院 開院

○ 機 構



○ 資 產

<ul style="list-style-type: none"> — 空 地 15,164 m² (4,587 坪) — 建 坪 8,750.97 m² (2,647 坪) — 醫療裝備 810 種 	<ul style="list-style-type: none"> — 病院建物 : 7,608.02 m² (2,301.4 坪) — 舍 宅 : 845.06 m² (16 坪型 4 棟) (31 坪型 6 棟) — 아 파 트 : 專用面積 (297.89 m²) (13 坪~18 坪型 7 棟)
--	---

○ 定・現員

職種 \ 區分	定員	現員	過不足	備考
合計	121	115	△ 6	
醫師	14	14	—	○ 專門醫 — 3
事務職	17	15	△ 2	○ 公保醫(專門醫) — 6
藥務職	3	1	△ 2	○ 一般醫 — 1
看護職	42	38	△ 4	○ 獎學醫 — 4
保健職	14	12	△ 2	計 14
技能職	31	31	—	看護助務士 11名
日備職		4	4	

2. '93 豫算規模

가. 事業豫算

(單位：千圓)

區 分		豫 算 額	比 率 (%)	備 考
收 入	計	3,257,614	100	
	入 院 收 入	1,755,717	96.4	
	外 來 外 收 入	1,140,860	35.0	
	其 他 醫 業 收 入	217,217	6.7	
	醫 業 外 收 入	143,820	4.4	
支 出	計	3,257,614	100	
	材 料 費	911,225	27.9	
	人 件 費	1,462,989	44.9	
	研 究 費	227,400	7.0	
	管 理 費	601,069	18.5	
	醫 業 外 費 用	35,000	1.1	
	豫 備 費	19,931	0.6	

나. 資本豫算

(單位：千圓)

區 分		豫 算 額	比 率 (%)	備 考
收 入	計	950,000	100	
	補 助 金	400,000	42	煖房施設交替
	移 越 金	550,000	58	
支 出	計	950,000	100	
	建 物	404,800	42.6	
	器 機 備 品 費	12,200	1.3	
	退 職 充 當 金	91,510	9.6	
	未 支 給 金	438,490	46.2	
	豫 備 費	3,000	0.3	

總 豫 算 額	4,208 百萬圓
---------	-----------

다. '92 豫算執行事項

○ 收 入

(單位：千圓)

科 目		豫 算 額	調 整 額	比 率 (%)	備 考
款 項	目				
事業收入計		3,611,409	3,065,401	84.9	
醫 業 收 入		3,304,909	2,765,893	83.7	
	醫 業 收 入	3,122,758	2,520,411	81.0	
	入 院 收 入	1,930,245	1,484,083	76.9	
	外 來 收 入	1,182,513	1,036,328	87.6	
	其他醫業收入	192,151	245,482	127.8	
	給 食 收 入	73,271	78,156	106.7	
	其他醫業收入	118,880	167,326	140.8	
醫 業 外 收 入		306,500	299,508	97.7	
	醫 業 外 收 入	306,500	299,508	97.7	
	利 子 收 入	10,000	1,737	17.4	
	賃 貸 收 入	10,000	11,163	111.6	
	廢品賣却收入	500	608	121.6	
	補 助 金	286,000	286,000	100	

○ 支 出

(單位：千圓)

科 目		豫 算 額	執 行 額	比 率 (%)	備 考
款 項	項				
事業費用計		3,539,162	3,134,428	88.6	
醫 業 費 用		3,483,820	3,134,428	89.9	
	材 料 費	1,197,960	1,084,075	90.5	
	人 件 費	1,421,674	1,300,323	91.5	
	醫療教育研究費	298,275	285,152	95.6	
	管 理 費	565,911	464,878	82.1	
豫 備 費		55,342	—	—	

3. 年度別 診療人員

(單位：名)

區分 年度	診 療 人 員			病床數	病 床 稼 動 率	備 考
	入院外來	診療人員	計			
1987	入院	31,696	112,077	120	72.4	$\frac{31,696^{(*)}}{120^{(病床)} \times 365^{(日)}} = 72.4$
	外來	80,381				
1988	入院	37,908	123,019	120	86.5	
	外來	85,111				
1989	入院	39,067	123,153	120	89.2	
	外來	84,086				
1990	入院	40,595	132,849	120	92.7	
	外來	92,254				
1991	入院	40,259	117,651	120	91.9	
	外來	77,392				
1992	入院	39,330	117,005	120	89.8	
	外來	77,675				

4. 地域別 患者分布

※ 實 人 員

(單位：名)

患者別 市・郡別	合 計	一 般	保 險	保 護	其 他	備 考
合 計	67,265	7,629	41,565	16,748	1,323	(100 %)
忠 州 市	38,078	1,856	25,877	9,532	813	(56.6 %)
中 原 郡	18,687	884	12,126	5,378	299	(27.7 %)
槐 山 郡	2,046	129	1,011	891	15	(3.0 %)
陰 城 郡	1,421	75	1,020	312	14	(2.1 %)
丹 陽 郡	113	13	57	18	25	(0.1 %)
堤 川 郡	1,492	76	999	402	15	(2.2 %)
堤 川 市	185	27	54	77	27	(0.2 %)
其 他	5,243	4,569	421	138	115	(7.7 %)

※ 1992 年度末 現在

5. 年度別 病院事業収入 對比

(單位：百萬圓)

年度別 區分	1987	1988	1989	1990	1991	1992
事業收入	1,749	2,071	2,639	2,870	2,648	3,065
成長率(%)	100	118.4	150.9	164.1	151.4	175.2

6. 診療費未収金 現況

○ 年度別

(單位：千圓)

年度別 \ 區分	計	一般	保險	保護	其他	備考
合計	448,474	3,297	243,321	152,610	49,246	
1989	470				470	
1990	43				43	
1991	4,817	40	3,677	6	1,094	
1992	443,144	3,257	239,644	152,604	47,639	

※ 1992. 12. 31 現在

○ 月別 未收金 發生内譯 (月間 138 百萬圓)

• 保險診療費 入金期間 (3 個月所要)

診療期間 → 請求期間 → 審査期間 → 診療費支給
 (1 個月) (1 個月) (1 個月)

(月間 84 百萬圓 發生)

• 保護診療費 入金期間 (4 個月所要)

診療期間 → 請求期間 → 審査期間 → 市郡審査
 (1 個月) (1 個月) (1 個月) (1 個月)

(月間 54 百萬圓 發生)

7. 年度別 投資現況

(單位：百萬圓)

年度別 區分	計	'87	'88	'89	'90	'91	'92
合 計	2,782	92	176	172	432	732	1,178
施 設	1,766	48	31	54	178	691	764
裝 備	1,016	44	145	118	254	41	414

○ 年度別 投資費 負擔内譯

(單位：百萬圓)

年度別 區分	計	'87	'88	'89	'90	'91	'92
合 計	2,782	92	176	172	432	732	1,178
自 擔	525	72	82	122	62	52	135
補 助	2,257	20	94	50	370	680	1,043

8. '93 特化事業計劃

1. 塵肺患者 特定 病院 運營

- 事業의 必要性
 - 地域圈內 塵肺患者 尙存
 - 道內 塵肺患者 療養機關 全無
 - 遠距離 他地域 診療의 不便 解消
 - 採算 有望 醫療事業으로 效果 期待

○ 塵肺患者 現況

〈全國現況〉

診療區分	患者數	備 考
入院診療	1,551 名	忠北 出身 245 名 (丹陽 151 名)
通院診療	6,670 名	忠北 出身 980 名
計		8,221 名

〈療養 病院別 收容 人員 現況〉

地域別	療養病院數	收容人員	備 考
計	16 個	1,551 名	
서울	1	58	
江 原	2	576	
慶 北	5	430	
忠 南	3	323	
全 南	2	63	
慶 南	1	101	

○ 事業計劃

(單位：百萬圓)

診療區分	1日平均	年 間	收益(效果)	備 考
入 院	60 名	21,900 名	438	1日 20,000 원
通 院	12	3,600	36	1日 10,000 원
計	72	25,500	474	

○ 所要施設 및 裝備確保 計劃

(單位：百萬圓)

施設 및 裝備	數 量	所要豫算額	備 考
患者 昇降機	1 式	50	地下 1 ~ 地下 3 層
呼吸가스 分析機	1 臺	6	根據：塵肺豫防斗 塵肺
自動血液가스分析機	1 臺	25	勤勞者의 保護等
患者 寢臺 其他	60 臺	30	에 關한 法律
酸素 中央 供給 施設	1 式	50	第 14 條 및 同時
計		161	行 規則 第 13 條

○ 推進計劃

推進內容	推進計劃日程						備考
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
資料調查 및 蒐集	1. 10	2. 10					
計劃 樹立		2. 11 ~ 2. 20					
施設 및 裝備 確保		2. 21 ~		4. 30			
療養 病院 指定				5. 1	5. 30		
事業 開始						6. 1	

2. 健康管理 센터 運營

- 事業의 必要性
 - 健康管理의 關心度 漸增
 - 必須 定期 檢診 對象 業體 增加
 - 採算 有望 醫療 事業으로 效果 期待

○ 管理 對象 現況

市 郡 別	事 業 場 數	勤 勞 者 數	備 考
忠 州 市	498 個所	17,928 名	※ 産業安全保健法 第 43 條 및 同法 施行規則 第 98 條 내지 107 條 規定에 依하여 每年 1 回 健康診斷 實施
中 原 市	108	4,039	
計	606	21,967	

○ 事業 計劃

(單位 : 百萬圓)

對 象 別	計 劃 人 員	收 益 (效 果)	備 考
◦ 綜 合 健 康 檢 診	年 300 名	45	行政機關計劃에 依하여 定期 實施
◦ 事 業 體 定 期 檢 診	3,000	30	
◦ 老 人 健 康 檢 診	1,500	5	
◦ 其 他 檢 診	250	5	
計	5,050	85	

○ 所要 裝備 確保 計劃

(單位：百萬圓)

裝 備 名	數 量	所 要 投 資	備 考
生化學 自動 分析機	1 臺	150	
自動 血球 計算機	1 臺	60	
遠心 分離機	1 臺	12	
乳房癌 早期 診斷機	1 臺	50	
計		272	

○ 推進計劃

資 料 調 查 : '93. 1. 1 ~ 1. 31

細 部 計 劃 樹 立 : 2. 1 ~ 2. 25

裝 備 確 保 : 3. 1 ~ 5. 30

事 業 開 始 : 6. 1부터

3. 葬儀式場 運營

- 事業의 必要性
 - 委託 葬儀 選好性 漸增
 - 經濟的 惠澤斗 便宜 圖謀
 - 採算 有望 公企業 事業으로 擡頭

○ 事業計劃

(單位：百萬圓)

事業別	計劃量	收益(效果)	備考
施設 使用料	200 件	32	1人當 平均 160 千圓
葬儀業 收入	200 件	80	件當 400 千圓
合計	400	112	

○ 投資費

(單位：百萬圓)

施設費	投資費	備考
<ul style="list-style-type: none"> ○ 焚香所 5 個所 ○ 葬儀式場 ○ 食堂 賣店 	252	<ul style="list-style-type: none"> ○ 建坪 <ul style="list-style-type: none"> — 地上 723 坪 — 地下 83 坪 — 計 155 坪 ○ 1992. 12. 8 竣工

9. 懸案事業

1. 醫療施設の擴充

가. 煖房設備 交替 事業

- 事業의 必要性 : 老後 및 配管腐蝕으로 熱效率低下
- 事業概要 : 深夜 電氣 煖房 設備 2,400 坪 規模
※ 老朽 煖房 보일러 交替
- 事業期間 : 1993. 3 ~ 1993. 10
- 事業費 : 400 百萬元 既確保 (道費 : 200, 國費 : 200)

나. 昇降機 設置 事業

- 事業의 必要性 : 患者 및 物品運搬 便宜 圖謀
- 事業概要 : 寢臺 運送 可能 2 坪 規模
4 層 運行用
- 事業期間 : 1993. 4 ~ 1993. 5
- 事業費 : 50 百萬元

다. 電子式 自動電話機 設置 事業

- 事業의 必要性 : 需要充當과 24 時間 疏通
- 事業概要 : 300 回線 電子式 自動 電話 設備
- 事業期間 : 1993. 7 ~ 1993. 12
- 事業費 : 30 百萬元

10. 建 議

經營力 確保를 爲한 懸案 및 特化事業費 (463 百萬원) 支援 建議

	— 生化學 自動 分析機	1 臺	150 百萬원
	— 自動 血球 計算機	1 臺	60 〃
	— 遠心 分離機	1 臺	12 〃
	— 乳房癌 早期 診斷機	1 臺	50 〃
※	— 患者 昇降機	1 式	50 〃
	— 呼吸가스 分析機	1 臺	6 〃
	— 自動血液가스 分析機	1 臺	25 〃
	— 患者 寢臺 其他	60 臺	30 〃
	— 酸素 中央 供給 施設	1 式	50 〃
	— 電子式 自動電話機	1 式	50 〃
		計	463 〃